

平成 26 年 10 月 8 日

東北大学大学院教育学研究科長  
本 郷 一 夫

東北大学復興アクション 100+

平成 26 年度 学校関係者のための「こころの震災復興支援」研修について

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび、国際的に活躍されている戦争トラウマ財団のマルグリット・ブラウ先生をお招きし、下記の要領で学校関係者を対象とした国際震災支援研修（ワークショップ）を開催いたします。「こころの震災復興支援」にたずさわる学校関係者の研修の場としてご利用いただきたく、多数にご参加くださいますようご案内申し上げます。

参加を希望なさる方は、東北大学大学院教育学研究科のホームページにアクセスの上お申し込みください。

なお、前日にはマルグリット・ブラウ先生の講演会「こころの震災復興支援－Mental Health and Psychological Support－（日本語通訳付き：予定 11 月 22 日（土）13:30～16:30）」も開催されますので、そちらもふるってご参加いただきますようあわせてご案内申し上げます。

記

1. 開催日時：平成 26 年 11 月 23 日（日）10:00～16:30 （9:30 受付開始）
2. 開催会場：東北大学大学院教育学研究科（文科系総合研究棟 306 教室）
3. ワークショップ：「こころの震災復興支援のために学校関係者ができること」  
（日本語通訳付き）
4. 講師：マルグリット・ブラウ（Margriet Blaauw）氏  
（Medical Doctor with a Master's Degree in International Health：国際保健学修士）
5. 概要

自然災害が起こると、被災した人々には心理的にも社会的にも筆舌に尽くしがたいストレスが生じます。このような影響は、短期的にみれば急性のものですが、長期的には被災者に精神保健・社会心理的ウェルビーイングの問題をもたらします。この問題への有効な対処方法について、参加者同士の意見交流も含めて学ぶ予定です。学校に焦点化したプログラム

や海外の事例も紹介しながら、震災後 3 年半経過した東北の学校と児童生徒のために、今これからできることを教えていただきます。

6. 対象：震災復興支援にたずさわる学校関係者（教師、職員、養護教諭、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、その他、学校や子どもにかかわる方々）
7. 定員：40 名
8. 参加費：無料
9. 申込期間：平成 26 年 10 月 8 日～11 月 14 日
10. 参加申込手順

(ア) 東北大学大学院教育学研究科ホームページ (<http://www.sed.tohoku.ac.jp/>) にアクセスして、下記「こころの震災復興支援」研修専用アドレスを通じてお申込みください。

(イ) 申込みを受付けた場合は、登録いただいたメールアドレスに返信されます。

\* 応募数が定員（40 名）を上回る場合は、調整の上お断りすることがあります。

\* 当日の無断欠席は、人数超過によりお断りした方にご迷惑がかかりますのでお断りします。

- 1 1. 近くには昼食会場がございませんので、昼食はご持参ください。
- 1 2. この研修は日本臨床心理会資格認定協会の資格更新ポイントの対象ではありません。
- 1 3. その他、ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

東北大学教育学部・教育学研究科総務係 (022)795-6103

「こころの震災復興支援」研修専用アドレス [kensyu@sed.tohoku.ac.jp](mailto:kensyu@sed.tohoku.ac.jp)

※ この研修は第 3 回国連防災世界会議仙台開催実行委員会より後援を受けております。



第 3 回国連防災世界会議  
仙台開催実行委員会